

高校入試

求める生徒像

本校は、「至誠業に励み、雄大剛健の風を養い、ともに敬愛切磋を怠らず」という教育目標のもと、真摯な姿勢でものごとに対処できる、度量の大きく心豊かな人物、そして、自ら主体的に行動して社会に貢献し、世界をリードできる人物を育成するために、日々の教育活動を行っています。そこで、本校で自らの可能性を高めようとする意欲にあふれた、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

1. 中学時代に、学業において極めて優秀な成績を取め、確かな目標を持ち上級学校へ進学することを希望する生徒
2. 中学時代に、部活動や校外でのスポーツ活動、文化的活動に、積極的に参加したか、または優れた実績がある生徒
3. 社会に貢献するために心身の錬磨を図り、他と信頼関係を築いて、リーダーシップを発揮できる生徒
4. 思考力・表現力に優れ、自主・自律の精神に富み、世界の状況を見通す視点を身に付けようとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の1及び2の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集について

イ. 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
普通科	320	90%	288	10%	32

ロ. 選抜順序

共通選抜 ▶ 特色選抜

ハ. 第2志望とすることができる学科・コースなし

ニ. 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重 学力検査点:調査書点 = 7:3

特色選抜

学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

配点	学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
	普通科	195点 国語、数学、社会、英語、理科 ……全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする	500点 国語、数学、社会、英語、理科 ……得点を1.0倍にする	なし	695点

第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

配点	学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
	普通科	225点 国語、数学、英語 ……全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする	300点 国語、数学、英語 (各教科100点満点)	なし	525点

奨学金について

日本学生支援機構の奨学金をはじめ、数多くの奨学金を生徒に仲介するだけでなく、仙台二高独自の奨学制度を用意し、生徒の就学を支援しています。

宮城県仙台第二高等学校

〒980-8631 宮城県仙台市青葉区川内澁橋通1番地
TEL.022-221-5626 FAX.022-221-5628
HP <https://sen2-h.myswan.ed.jp>



- 市バス(仙台駅バスターミナルより)
730系統広瀬通経由交通公園・川内(宮)行き
739系統広瀬通経由交通公園循環 二高・宮城県美術館前下車
- 宮城交通バス/仙台駅前より川内亀岡行き 二高・宮城県美術館前下車
- 地下鉄東西線/地下鉄仙台駅より国際センター駅下車

●表紙は安倍麻衣子さん(高75回生)の作品 仙台市内高等学校美術展優秀賞受賞

[校章]校章の八光輝は「正義」「自由」「剛健」「質実」「平和」「友愛」「協同」「自治」の八徳を象徴するものといわれる。「文武一道」本校卒業生でもある柔道家の三船久蔵氏の言葉である。



文武

宮城県 仙台第二高等学校 学校案内

令和6年度
入学を目指す皆さんへ



道





本物の学びを本気で取り組む

校長 高橋 賢

本校は明治33年(1900年)に、本県のみならず、日本のリーダーとして活躍できる有為な人材の育成を期して

、「宮城県第二中学校」として創設されました。昭和3年(1928年)に自然豊かなこの川内の地に移転し、昭和23年(1948年)の学制改革で現在の「宮城県仙台第二高等学校」となり、今年123年目を迎えました。

学校の周囲は、青葉城址、県美術館、東北大学などがあり、広瀬川の清流とともに、西には緑豊かな青葉山を望み、まさに「杜の都仙台」「学都仙台」を象徴するような素晴らしい環境の中にあります。校地内も「二高八景」と呼ばれる美しい自然が織りなす風景に恵まれ、春は桜が咲き誇り、新緑に目を奪われ、秋には紅葉が鮮やかに赤く染め上げます。この自然の中で、生徒一人一人が自主・自律の精神を大切にしながら、自由な校風の中で、充実した学校生活を送っています。

「至誠業に励み、雄大剛健の風を養い、ともに敬愛切磋を怠らず」

本校は長年にわたり、この教育目標を掲げています。これは、「真摯に学業に向き合いながら心と身体を鍛え、力強く生き抜くたくましい力を持つ人間を育て、優れた多くの学友とともに、互いに尊重し合い、高め合い、自分自身を磨き続ける」ことであり、その目標のもと、豊かな人間性が身につけられるよう教育活動を進めています。特に、日々の学習においては、「授業第一主義」のもと、幅広い教養と確かな学力をつけることを重視し、進路実現のため、常に本物に触れる機会を提供し、探究的な学びを推進しています。大学

との連携事業や希望者を対象としたセミナー、プロジェクト、アメリカ研修等は、生徒一人一人の学びに向かう力を育て、仲間と共に主体的に学習する力につながっており、本物の学びを本気で取り組むことができる学校です。

また、本校は「文武一道」の精神を大切にしています。文武いずれの道も、極めようとするれば、その努力や鍛錬は厳しいもので、そこには、人としての成長がなければ到達できないと考えており、学問に意欲的に取り組むとともに、部活動や学校行事などにおいても、失敗を恐れず果敢に挑戦する強い意志と自覚を求めています。学力だけではなく、人間力の形成にも力を入れ、今後の国際社会のリーダーとして活躍する人材の育成を目指しています。コロナ禍社会の3年間、先の見通せない状況の中にあっても、先輩達は自分がやるべきことを見失わず、コツコツと努力して力を積み重ね、高い進路目標を達成してきました。それは、生徒がそれぞれ自分自身の「文武一道」を追い求め、日々努力を続けている結果であり、私たち教職員も、夢や目標に向かって頑張る生徒を一丸となって応援し続けています。

そして、本校で学んだ3万2千人を超える卒業生は、県内はもちろん全国各地で、さらには世界の様々な分野で活躍され、幾多の輝かしい業績を残しています。これらの伝統を継承、発展させながら、高い志を持ち、柔軟な発想、広い視野、優れた見識を身につけた人を育てていくことが、本校の使命であると考えています。

これまでの伝統の上に、さらなる新しい二高の歴史の1ページを創る、向上心旺盛な中学生の皆さんをお待ちしています。仙台二高で会いましょう。

教育目標

至誠業に励み 雄大剛健の風を養い
ともに敬愛切磋を怠らず

沿革

- 明治 33年 4月 宮城県第二中学校として創設 (南町仮校舎及び清水小路一中分校校舎を使用)
- 明治 35年 10月 北六番丁校舎竣工移転
- 明治 37年 6月 宮城県立仙台第二中学校と改称
- 大正 8年 11月 宮城県立仙台第二中学校と改称
- 昭和 3年 11月 現在の校地に校舎竣工移転
- 昭和 23年 4月 学制改革により宮城県立仙台第二高等学校と改称
- 昭和 59年 10月 新校舎落成記念式
- 平成 2年 10月 創立九十周年記念式典挙行 ノーベル賞フォーラム開催
- 平成 6年 4月 家庭科実習棟竣工
- 平成 9年 3月 水泳プール竣工
- 平成 12年 10月 創立百周年記念式典挙行
- 平成 13年 10月 創立百周年記念北陵館落成
- 平成 15年 11月 体育館竣工
- 平成 17年 3月 テニスコート竣工
- 平成 18年 3月 エレベーター設置、一部バリアフリー化竣工
- 平成 19年 3月 女子トイレ・更衣室・シャワー室竣工
- 平成 19年 4月 規則改正により男女共学となる
- 平成 20年 6月 耐震工事完了
- 平成 22年 10月 創立百周年記念式典挙行、記念碑建立
- 令和 2年 10月 創立百二十周年を迎える (記念事業はコロナウイルスの影響により中止)

校歌

一あなたふとあはれなるはし
星雲昇る 朝日の御影
そのかげを しるしとあふく
わがともがらは そのかげの
墨るどきなくあきらけく
ともにともに いそしまむ
いそ いそ 怠らず

二峰秀が 水澄たり
青葉の山 広瀬の流れ
たきつ瀬の清き山辺に
わがともがらは 山川の
ゆたかことなく 遠なぐ
いそ いそ 怠らず

大岡勉著 作詞
岩城寛 作曲

応援歌

雨か嵐か 暗雲の
十字の砲火 青葉城
いざ戦わん我が健児
熱血湧きて 血は躍り
進の進の 断乎と進の

歌に詠まれ 荒城の
岩噴心流れ 広瀬川
志気衝天の我が健児
鉄腕誰をか恐れんや
進の進の 断乎と進の

応援歌は長谷川美佳さんによる書
長谷川美佳さん(高62回)は第57回宮城県高等学校書道展覧会、
第1部(漢字)推薦(全国大会出場)
第61回全国学生書道展財団法人書道芸術院理事長賞受賞、
第19回宮城県高校生選抜書展東北電力賞
等々を受賞しています。



各界で活躍する卒業生

仙台二中・仙台二高の卒業生の中から、各界で優れた業績を残された方々や現在活躍中の方々を紹介しています。参考文献：中島信吾著「百年の逸材」



柔道家
三船 久藏 (中3回)

1883(明治16)年生まれ。旧制二中以来の60年間、試合で一度も負けず、投げられたこともなかった。1945(昭和20)年、柔道界最高の講道館十段となる。1956年、紫綬褒章受章。

海軍大将
井上 成美 (中7回)

登山家
榎 有恒 (中10回)

司法官
岡原 昌男 (中25回)

実業家
安藤 太郎 (中27回)



科学者
西澤 潤一 (中44回)

1926(大正15)年生まれ。東北大学電気通信研究所所長、東北大学総長、首都大学東京学長を務めた。「ミスター半導体」と呼ばれ、エジソン賞、朝日賞などを受賞。2004(平成15)年、アメリカにおいてニジワメダル創設。宮城県名誉市民、仙台市名誉市民、学士就賞。

医学者
山川 民夫 (中39回)

実業家
那須 翔 (中42回)

医学者
和賀井 敏夫 (中42回)

映像作家
吉田 直哉 (高1回)

彫刻家・画家
武藤 順九 (高20回)

チェロ奏者
丸山 泰雄 (高35回生)

プロスポーツ選手・指導者
加藤 久 (高27回)



授業は1時限が45分。質が高く密度の濃い授業が展開されます。2時限連続で行う「100分授業」も実施されています。2年次からは文系、理系のクラスに分かれ、進路目標達成に向けた効果的・効率的な科目選択ができます。3年次では国立大学の二次試験を視野に入れた授業や、入試直前には志望校に応じた進路希望別授業も展開しています。また、「総合的な探究の時間」では、知的探究心を高めつつ、学問的・人間的な視野を広げ、豊かな人間性の育成を目標とした学習活動を実施しています。



令和6年度入学生教育課程表

学年 退 あ た り の 授 業 数	1年	2年		3年	
		文系	理系	文系	理系
1					
2	現代の国語(2)	論理国語(2)	論理国語(2)	論理国語(2)	論理国語(2)
3					
4	言語文化(3)	文学国語(2)	古典探究(3)	文学国語(2)	古典探究(2)
5					
6					
7	地理総合(2)	古典探究(3)	*地理概論、*日本史概論 *世界史概論から 1科目選択(2)	古典探究(3)	地理探究、日本史探究 世界史探究、倫理 政治・経済 から1科目選択(4)
8					
9	歴史総合(2)	*地理概論 *日本史概論 *世界史概論 から2科目選択(2+2)	公共(2)	地理探究 日本史探究 世界史探究 倫理 政治・経済 から2科目選択(4+4)	数学III(5)
10					
11	数学I(3) 数学A(2) 数学II(2)		数学II(3) 数学B(2) 数学III(2)	地理探究 日本史探究 世界史探究 倫理 政治・経済 から2科目選択(4+4)	数学III(5)
12		公共(2)			
13					
14		数学II(4)			数学C(3)
15					
16					
17	物理基礎(2)		物理、生物から 1科目選択(3)	**数学II(3)	物理、生物から 1科目選択(4)
18	生物基礎(2)	数学B(3)		**数学C(2)	
19					
20		化学基礎、地学基礎から 1科目選択(2)	化学基礎(2) 化学(2)	*物理応用、*化学応用 *生物応用、 *地学応用から **2科目選択(2+2)	化学(5)
21	体育(3)	体育(2)	体育(2)	体育(3)	体育(3)
22	保健(1)	保健(1)	保健(1)		
23	音楽I、美術I、 書道Iから1科目選択(2)				
24		英語 コミュニケーションII(5)	英語 コミュニケーションII(4)	英語 コミュニケーションIII(5)	英語 コミュニケーションIII(4)
25	英語 コミュニケーションI(4)				
26					
27	論理・表現I(2)	論理・表現II(2)	論理・表現II(2)		
28					
29	家庭基礎(2)	情報I(2)	情報I(2)	論理・表現III(2)	論理・表現III(2)
30					
31	総合的な探究の時間(1)	総合的な探究の時間(1)		総合的な探究の時間(1)	
32	LHR	LHR		LHR	
33					
34					
35					
36					

() 内単位数 ※学校設定科目、**選択しない場合はLタイム

二高生

生徒会長 3年
杉田 知泰
(宮城教育大学附属中学校卒)

私が考える二高の最大の魅力は、二高生です。伝統や校風、進学実績や学習指導はもちろん素晴らしいですが、二高を二高たらしめているのは紛れもなく、一人一人の二高生なのです。

二高生は高い志を持っています。常にさらなる高みを目指し挑戦し続けています。全員が夢を抱き、それを語ることを誰も厭わず、貶すものなど誰もいません。

二高生は多趣味で多芸です。勉学以外にも秀でたものを持っている生徒も多く、仲間と接することでそれまで知らなかった世界を見ることができます。

二高生は勤勉で努力家です。勉強も部活も地道な修練を怠らないので、各所で成果を収めています。

二高は、そんな二高生が集まり、互いに刺激し合い、鼓舞しあい、琢磨し合える最高の環境です。もちろん当人の覚悟と行動次第ではありますが、二高という環境は、二高生という仲間は、あなたを一層成長させてくれます。

皆さんが来年春、新たな二高生となることを心待ちにしています。

誇り

応援団長 3年
後藤 悠里
(仙台市立八乙女中学校卒)

「仙台二高」この言葉を二高生が発するとき、彼らの声には自信と誇りが満ち溢れている。

これを読んでいる諸君は、どれほど二高を知っているだろうか。私自身の話をするれば、私は二高を何一つ知らずに入学した。そして二高の全てに圧倒された。如何に二高を知っていると思っても、それを凌駕する感動が諸君を待ち受けているであろう。なぜならそこには百二十余年分の北陵健児の熱き魂が息づいているからだ。これは近年我々を襲った未曾有の疫病を経た今も尚、脈々と継承されているのが何よりの証拠だ。

非常に抽象的な話となったが、入学後すぐ諸君に課される試練を越えた先、必ずや最高の仲間と共に大いなる感動を味わうであろうことを私は約束する。諸君が誇り高く「仙台二高」を語る日が来ることを心待ちにしている。二度と来ない高校三年間を、この二高で輝かせてみないか。

仙台二高では伝統に培われた数々の学校行事が行われています。この行事を通じて、生徒は仙台二高の校風を肌で感じ、さらには一つのこと集中して取り組むこと、友人たちとの切磋琢磨、学年を越えて協力することの大切さなどを学んでいきます。

4月の大運動会、5月の対仙台一高定期戦、一年生を対象にした7月の岩手山登山、9月の北陵祭。これらの伝統行事に全力で取り組み、達成感・成就感を味わっていく中で、生徒たちは一回りも二回りも大きく、逞しく育っていきます。

4 April

大運動会

多くの観客を集める。全校生徒によるマスケームが見事。(マスケームR2~5は中止)



決戦

3年 阿部 千慈
(仙台市立八軒中学校卒)

仙台二高・仙台一高定期戦。みちのく仙台的地で東北・宮城の模範となるべき両校がぶつかる、伝統ある一戦。永遠のライバル仙台一高と相対し、熱く火花を散らす。選手・全応援団が一体となり、勝利という統一された目標に向かって突き進む。

戦う選手たちには全校生徒が成す応援団がついている。自分たちの勝利のために声を枯らして鼓舞してくれるその前で、緊張感と昂った気持ちとが入り交じりプレーするこの上ない感覚は、その場でしか味わえないものとなる。

二高の生徒となった一年生は、入学後すぐに応援練習を迎える。これをのり越え二高生が一つになって一高との定期戦に臨むのだ。

仙台二高に入学し、共に定期戦を戦わないか。宿敵からの勝利の歓喜を、共に分かち合えないか。ここでしか経験できない一体感を、共に作り出さないか。絶対に忘れることのない最高に熱い決戦を、誇り高き北陵健児の一員として戦おう。

断乎と進め、仙台二高。

5 May

対一高定期戦

硬式野球、軟式野球、三部定期戦
(バスケット、バレー、柔道で実施。)



6 June

芸術鑑賞会

伝統芸能、音楽、演劇等を毎年ローテーションで実施。

7 July

岩手山登山

栗駒登山の伝統を引き継ぐ行事。

仙台二高 アメリカ研修

そろって歓声をあげる。どの顔も高揚感で輝いていた。

登りの五合目付近で休憩をしていた頃だった。その日はずっと天気芳しくなく、開けた場所に着いたのに霧が立ち込めていて遠くの景色はまるで見えなかった。しかし、突然霧が晴れ、私たちより標高の低い所で真っ白な雲の割れ目がみるみるうちに広がった。上空にかかった柔らかな雲からのぞく青空と、眼下の田畑の緑、その美しさの解放感に我を忘れた。私たちは空の中にいた。これが、岩手山登山なのだ。もちろん、この行事を一つのシーンで語り尽くすことはできない。その一瞬に驚嘆し、その一瞬に歓喜する。そしてその思いを仲間と共有する。岩手山登山の醍醐味は

ここにあるのだと思う。登山前のトレーニングでは励まし合って力を蓄えた。山頂では声をそろえて「雨か嵐か」を叫び、仲間と笑い合いながら、時に手を貸し合いながら下山をした。苦しいこともあったけれど、仲間と一緒に経験する楽しさ、喜びのほうはずっと大きかった。

さあ、あなたも二高で最高の宝物を見つけよう。



岩手山登山

2年 奥野 美桜
(仙台市立第一中学校卒)



9 September

北陵祭

文化祭。北陵祭実行委員会を中心に生徒が自主的に企画・運営を行う。モニュメント、ミス二高など見所が満載。



10 October

秋季校内 体育大会

バスケットボール、サッカー、卓球など球技を中心に、相撲、なわとびなどのユニークな種目も。



部活動

本校では、人間形成という目的のためには学業と部活動を等しく追求することが不可欠であるという信念に基づき、現在、運動部21部、学芸部12部が活発に活動しています。これは本校の先輩である三船久藏講道館柔道十段の「文武一道」の精神を受け継いでいるからです。

運動部も学芸部も、いずれもたいへん熱心に活動しており、毎年東北大会や全国大会に進出する部があります。学業と部活動の両方に青春のエネルギーをぶつけたいと思っているなら、二高はそれに応えることのできる学校です。熱いハートを持つみなさんの入学を私たちは歓迎します。

各部一覽

運動部

- 硬式野球部
- 剣道部
- バスケットボール部
- 陸上競技部
- 弓道部
- バドミントン部
- 水泳部
- スキー部
- ヨット部
- バレーボール部
- 軟式野球部
- フェンシング部
- 卓球部
- 山岳部
- 柔道部
- 合気道部
- ラグビー部
- ソフトテニス部
- ハンドボール部
- サッカー部
- テニス部

学芸部

- 美術部
- 囲碁部
- 吹奏楽部
- 地学部
- 生物部
- 写真部
- 合唱部
- 軽音楽部
- 物理部
- 化学部
- 将棋部
- 書道部

その他

- 放送委員会
- 応援團

愛好会

- ダンス愛好会
- 競技かるた愛好会
- クイズ研究愛好会
- など

令和4年度おもな戦績一覽

硬式野球

秋季東北地区高等学校宮城県大会
宮城県高等学校総合体育大会柔道競技
東北高等学校選手権水泳競技大会

水球

日本高等学校選手権水泳競技大会
東北高等学校新人水泳競技大会
東北高等学校選手権水泳(水球)競技大会
宮城県高等学校総合体育大会水泳(水球)競技大会
東北高等学校卓球選手権大会
宮城県新人卓球大会

軟式野球

全国高体連卓球専門部海外遠征一特選考会 出場
東北高校卓球選手権大会 出場
春季東北地区高等学校軟式野球宮城県大会

美術

仙台市内高等学校美術展
宮城県高等学校美術展覧会

物理部

全国高等学校総合文化祭「とうきょう総文2022」自然科学部門研究発表物理部門

放送

NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会
全国高等学校総合文化祭「とうきょう総文2022」放送部門
東北高等学校放送コンテスト青森大会
東北高等学校陸上競技選手権大会

陸上

東北高等学校新人陸上競技大会

囲碁

宮城県高等学校駅伝競走大会
文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会
全国高等学校総合文化祭「とうきょう総文2022」囲碁部門
宮城県高等学校囲碁新人大会
全国高等学校以後選抜大会

将棋

東北地区高等学校将棋新人大会
全国高等学校文化連盟将棋新人大会

ヨット

全国高等学校総合体育大会ヨット競技
国民体育大会セーリング競技会
東北高等学校ヨット選手権大会

地学

宮城県高等学校生徒理科研究発表会

生物

宮城県高等学校生徒理科研究発表会

化学

全国高等学校総合文化祭「とうきょう総文2022」自然科学部門研究発表化学部門

ハンドボール

宮城県高等学校ハンドボール選抜大会宮城県大会
宮城県高等学校ハンドボール競技新人大会

ラグビー

宮城県高等学校ラグビーフットボール新人大会

スキー

東北高等学校スキー選手権大会

フェンシング

全国高等学校総合体育大会フェンシング競技
国民体育大会フェンシング競技
JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会 出場

山岳

全国高等学校選抜選手権大会 出場
宮城県高等学校総合体育大会登山大会
宮城県高等学校体育連盟登山専門部新人大会
宮城県高等学校体育連盟登山専門部新人大会

ソフトテニス

宮城県高校新人大会

バドミントン

全国ジュニア選手権大会宮城県大会

弓道

宮城県高校新人大会

硬式テニス

宮城県高校総合体育大会
宮城県高校新人大会
東北インドアテニスジュニア選手権大会

ベスト8

女子個人ベスト8
女子200m平泳ぎ・男子400m個人メドレー
男子200m背泳ぎ決勝9位・女子200m個人メドレー
男子200m個人メドレー・男子100m自由形決勝3位
男子100m背泳ぎ決勝5位・男子4x100mフリーリレー
男子4x100mメドレーリレー・男子4x200mフリーリレー
男子100m自由形
男子100m自由形決勝第1位・男子100m背泳ぎ決勝第6位

ベスト8

優秀賞
奨励賞

部長賞

アナウンス部門
放送オーディオメッセージ部門
アナウンス部門

男子400mH・女子200m・女子400m・女子800m
女子4x100mR・女子4x400mR
男子400mH第4位・女子400m第5位
女子4x400mR第4位・女子200mSC出場
女子第6位

男子団体戦優勝
男子個人戦出場
男子個人優勝
男子団体4位・女子団体出場・男子個人戦選手権戦出場
男子9路盤戦第3位・女子9路盤戦優勝
男子個人戦出場
男子個人戦出場

女子レーザーラジアル級
少年女子レーザーラジアル級
女子レーザーラジアル級優勝
優秀賞
優秀賞

優秀賞
第4位
第3位
合同チームベスト8
男子GS・女子GS・男子SL・女子SL
女子GS・女子SL
女子サーブル2位・女子エペ出場
女子サーブル・女子エペ出場
少年女子4位(宮城県チーム)

(ジュニア女子フルール)(ジュニア女子エペ、カデ女子エペ)
(ジュニア女子サーブル)(カデ女子エペ)

女子エペ
男子3位
男子6位
女子5位
女子団体ベスト8
女子団体ベスト8・女子個人ベスト8
男子シングルス5位
男子団体4位(韓国優秀賞)・男子個人6位(韓国優秀賞)
男子団体ベスト8・女子シングルス6位
男子団体ベスト8・女子シングルス6位
女子ダブルスベスト8

「自由」これをどう生かすかは自分の意志と行動次第です。仙台二高には、この「自由」を最大限自己の成長につなげることでできる環境がそろうています。

二高生には多くの選択肢があり、勉強に励むだけでなく、部活動に打ち込み大会で上位入賞を果たしたり、時には生徒主体の行事を盛り上げたりというように、文武一道の精神で何事にも全力で取り組む人がたくさんいます。そんな仲間刺激を受け、自然と自分も頑張ろうという気持ちになります。また、自由だからこそ、自分がどうありたいか、何をすべきかを考え行動に移す力を養える場だと思います。二高は勉強のイメージがあると思いますが、学業はもちろん、それ以外の面でも大きく成長でき、充実した生活を送ることができます。

高校生活は信じられないくらい一瞬ですが、非常に貴重な時間です。価値ある時間を無駄にしないために、周囲の環境はとても大事だと思います。仙台二高という最高の環

境の中で、仲間とともに三年間を駆け抜けてみてください。

「自由」を武器に

3年 白井 藍
(仙台市立第一中学校卒)

仙台二高は、仲間と共に成長できる場所です。その理由の1つが「高みを目指す学習環境」です。あらゆる教科の授業において深く掘り下げた発展的な内容まで学習できるため、自然と知的探求心が膨らみます。また、疑問に思ったところは友達と考え合ったり、先生に分かりやすく教えていただいたりすることで必ず解決できます。この環境こそが、日々の学習の原動力となっています。

もう1つは「勉強以外にも本気で取り組む姿勢」です。私は軟式野球部に所属しており、大会で勝利を掴み取るために練習を重ねています。勝つためには個々のスキルだけでなくチームワークが欠かせません。チームの仲間と切磋琢磨する日々も大きな糧となっています。また、大運動会・定期戦・岩手山登山など、二高ならではの行事を全力で楽しむからこそ得られる達成感は格別です。そして何ものにも代え難い絆が生まれます。

勉強にも部活動・行事にも主体的に励む。それこそが伝統として受け継がれてきた「文武一道」の精神です。中学生のみなさん、ここにしかない環境

で仲間と共に自分の可能性を広げましょう。

可能性の探求

2年 小笠原 叶翔
(宮城教育大学附属中学校卒)

仙台二高。そこは、志高き生徒が集う場所だ。

優れた環境と高い意識を持つ集団の中に身を置くことで、私達は成長することができる。「文武一道」掲げる、ここ仙台二高では、高い指導力を持つ先生方に支えられ生徒一人ひとりが限られた時間を有効に活用し、勉強のみならず部活動にも励んでいる。私は尊敬できる仲間に出会って日々互いを高め合える仙台二高が好きだ。部活動では、卓球部に所属し、仲間と目標に向けて努力を続けた結果、高総体で優勝しインターハイ出場を決めることができた。

思うように成果が出ない時、何度仲間の努力する姿を見て自らを奮い立たせただろう。私にとって二高の仲間は、私が目標へ前進する力をもたらす原動力であり、進むべき方向を教えてくれる道しるべでもある。仙台二高生の活動の場は多岐に渡り、それぞれの分野で生徒達が活躍し輝いている。ここ仙台二高は無数の可能性を持った皆さんの能力をフルに引き出すことができると、私は確信している。

青春短し、心を燃やせ

3年 川村 壮太
(仙台市立高沢中学校卒)

「仙台二高の特徴は何か。」と聞かれたら、私は真っ先に「多様な考えを持つレベルの高い仲間とともに切磋琢磨し合える環境が整っているところ。」と答えます。これは勉強だけに当てはまる訳ではありません。仙台二高には文武一道のスローガンのもと、部活に励み数々の上位大会に出場する、コンクールで受賞する、研究に熱心に取り組むなど多方面で活躍する人がたくさんいます。その中に身を置くことで向上心が芽生え、仲間とともにさらなる高みを目指して努力することができます。

私は陸上部に所属し、長距離選手として日々練習しています。練習は厳しく精神的につらくなることも多々ある種目ですが、それでも続けることができているのは励まし合える仲間の存在のおかげです。

仙台二高では多様な仲間とともに切磋琢磨しながら成長することができます。中学生の皆さん、ここ仙台二高で新たな仲間とともに自分の可能性を広げましょう。

切磋琢磨し合える環境

2年 佐藤 妃奈乃
(仙台市立三条中学校卒)

二高における主な進路指導

生徒の志を高め、それを実現させるために入学時より様々な取り組みを行っています。

- ◎進路学習の概要を示す「進路の手引き」を全学年で発行。
- ◎「大学・学部ガイダンス」、「進路講演会」、「小論文指導」の実施。
- ◎長期休業中の課外講習を全学年で実施。さらに3学年を対象に平常課外講習(放課後・土曜日)を実施。
- ◎東北大学教授による模擬講義「一日大学」を開催(全学部)。
- ◎東北大学・大学院に在籍している本校卒業生による研究紹介「OBOGゼミナール」を実施。
- ◎東北大学オープンキャンパスへ全生徒の参加。

その他にも希望者対象の行事として

- 「未来・キャリア創造プロジェクト」(1学年)、「東大セミナー」(2学年)を実施。
- 「アメリカ研修」(2学年)を実施。
- 医学科を志す生徒に対しての支援プロジェクト「医進会」を実施(全学年)。

これらの指導のもとで、本校の卒業生は毎年輝かしい進路実績をおさめています。

進学実績

本校ではほぼ全員が大学進学をめざしています。東北大学、東京大学、京都大学などをはじめとした難関国公立大学や早稲田大学、慶應義塾大学などの有名私立大学に毎年多数の合格者を出しており、全国でも有数の進学実績を誇っています。現役生のほとんどは難関国公立大学を第一志望としており、例年この傾向に大きな変化はありません。

過去3年間の大学合格状況(延べ数)

大学	年度別		
	R5年3月	R4年3月	R3年3月
	合格者数	合格者数	合格者数
旭川医大	2	1	
北海道大	7 (5)	8 (5)	7 (5)
弘前大	1	4 (3)	5 (2)
岩手大	8 (7)	4 (3)	5 (4)
東北大	76 (55)	99 (73)	96 (69)
宮城教育大	1	6 (4)	8 (4)
秋田大	7 (4)	6 (2)	4 (4)
山形大	41 (24)	25 (12)	27 (16)
福島大	4 (4)		2 (2)
茨城大	3 (3)	1 (1)	1 (1)
筑波大	4 (4)	6 (6)	6 (5)
宇都宮大		1	1 (1)
群馬大		1	
埼玉大	4 (2)	3	4 (2)
千葉大	3 (3)	4 (4)	6 (3)
東京海洋大	1	1	1 (1)
御茶の水女子大		1 (1)	2 (2)
電気通信大	2 (2)	1	2
東京大	7 (4)	12 (11)	13 (9)
東京医歯大	1 (1)	1 (1)	
東京外語大	3 (2)	1 (1)	3 (2)
東京学芸大	5 (5)	1 (1)	2 (2)
東京藝術大			1 (1)
東京工業大	5 (2)	3 (2)	3 (1)
東京農工大	1 (1)	6 (4)	2
一橋大	4 (4)	5 (4)	1 (1)
横浜国立大	1	4 (3)	1 (1)
新潟大	5 (2)	8 (6)	9 (4)
富山大	1 (1)		2
金沢大	1 (1)	1	2 (2)
名古屋大	1	1	1 (1)
京都大	6 (4)	8 (3)	11 (2)
大阪大	4 (4)	1	1
神戸大		1	
九州大	1	2 (2)	2 (1)

()内は現役内数

大学	年度別		
	R5年3月	R4年3月	R3年3月
	合格者数	合格者数	合格者数
宮城大	2 (2)	5 (2)	2 (1)
国際教養大		1 (1)	2 (2)
福島県医科大	3 (1)	5 (2)	3 (2)
東京都立大	5 (4)	3 (3)	
横浜市立大	1	1 (1)	

大学	年度別		
	R5年3月	R4年3月	R3年3月
	合格者数	合格者数	合格者数
岩手医科大	3	6	3 (1)
東北医科薬科大	26 (10)	24 (10)	25 (9)
自治医科大	2 (1)		2 (1)
青山学院大	13 (8)	6 (4)	12 (6)
慶応義塾大	16 (9)	13 (8)	16 (6)
駒澤大	8	5 (2)	4 (4)
芝浦工大	23 (8)	23 (1)	9
順天堂大	2 (1)	3 (1)	1
上智大	9 (2)	14 (14)	7 (3)
中央大	48 (20)	36 (22)	49 (29)
東京理科大	44 (9)	47 (15)	41 (15)
日本大	17 (7)	5 (2)	10 (2)
法政大	36 (15)	26 (12)	32 (12)
明治大	32 (12)	39 (25)	34 (8)
立教大	9 (4)	11 (4)	5 (2)
早稲田大	18 (14)	27 (21)	20 (13)
同志社大	1	8 (4)	7 (3)
立命館大	7 (2)	14 (6)	12 (6)

大学	年度別		
	R5年3月	R4年3月	R3年3月
	合格者数	合格者数	合格者数
国立大学合計	216 (146)	232 (155)	232 (149)
公立大学合計	19 (12)	25 (17)	9 (7)
私立大学合計	456 (199)	412 (203)	391 (164)
大専修・その他の学校	5 (3)	10 (5)	3 (3)
総計	696 (360)	679 (380)	635 (323)

大学	年度別		
	R5年3月	R4年3月	R3年3月
	合格者数	合格者数	合格者数
国立大学合計	216 (146)	232 (155)	232 (149)
公立大学合計	19 (12)	25 (17)	9 (7)
私立大学合計	456 (199)	412 (203)	391 (164)
大専修・その他の学校	5 (3)	10 (5)	3 (3)
総計	696 (360)	679 (380)	635 (323)

東北大学合格者 全国1位

地元東北大学に、他のどこよりも多い合格者を輩出しています。学部別合格者数は以下のとおりです。

過去3年間の東北大学入試合格状況 ()内は現役内数

大学	年度別		
	R5年3月	R4年3月	R3年3月
	合格者数	合格者数	合格者数
文	6 (6)	7 (7)	4 (3)
法	6 (5)	5 (4)	6 (4)
経済	7 (6)	14 (12)	6 (6)
教育	1 (1)	1 (1)	3 (1)
理	4 (1)	8 (5)	6 (2)
工	24 (18)	31 (21)	31 (25)
医	14 (9)	10 (7)	14 (12)
保健学科	5 (4)	8 (8)	11 (6)
歯	4 (2)	2 (2)	4 (2)
薬	2 (2)	6 (2)	5 (3)
農	3 (1)	7 (4)	6 (5)
東北大学総計	76 (55)	99 (73)	96 (69)



アメリカ研修



医進会

難関大学・医学部医学科も多数が合格

本校では東北大学のほかにも、東京大学、京都大学、一橋大学、東京工業大学や医学部医学科など、難関といわれる大学や学部を希望する生徒が多くいます。

過去3年間の東京大学入試合格状況 ()内は現役内数

大学	年度別		
	R5年3月	R4年3月	R3年3月
	合格者数	合格者数	合格者数
文一		3 (3)	
文二		2 (2)	2 (1)
文三	2 (1)		1
理一	3 (3)	5 (4)	7 (6)
理二	2	2 (2)	3 (2)
東京大学総計	7 (4)	12 (11)	13 (9)

過去3年間の医学部医学科入試合格状況 ()内は現役内数

大学	年度別			大学	年度別		
	R5年3月	R4年3月	R3年3月		合格者数	合格者数	合格者数
	合格者数	合格者数	合格者数		合格者数	合格者数	合格者数
旭川医大	2	1		岩手医科大	3	5	3 (1)
北海道大	1 (1)			東北医薬大	17 (2)	9 (1)	11 (4)
弘前大	1	1 (1)	4 (2)	国際医療福祉大	1		1
東北大	14 (9)	9 (7)	14 (12)	自治医科大学	2 (1)		2 (1)
秋田大	5 (2)	4	4 (4)	獨協医科大	3	1	
山形大	13 (6)	12 (5)	19 (8)	埼玉医大	1		1
筑波大		2 (2)		順天堂大		2	1
千葉大	1 (1)			昭和大			1
東京医歯大	1 (1)	1 (1)		東海大		1	
新潟大	1	2 (2)	2	日本医科大	1		
富山大			1	東京女子医科大		1	2
金沢大	1 (1)			東邦大			1
三重大	1			杏林大		1	
京都大	1 (1)			愛知医科大	1		
広島大	1			藤田医大	1		
九州大	1			産業医大	1		
福島県立医科大	2 (1)	3 (2)	2 (1)	久留米大			1
横浜市立大		1 (1)		私立大学・大学校計	31 (3)	20 (1)	24 (6)
国公立大学計	46 (23)	36 (21)	46 (27)				



未来・キャリア創造プロジェクト

